

〈わかやま友釣り塾に参加して〉

1期生 大阪市 石原 様 (27才)

「福田眞也・・・森岡達也・・・、誰やねん。」今となっては恐れ多いですが、最初に友釣り塾の広告を目にした時の率直な感想です。

友釣り塾初日は座学。座学って・・・と、バカにしていたのですが、編み付け？天井糸？リリアン？オバセ？ちんぷんかんぷんな言葉と手技にノックアウト寸前。それから実釣講習を経て、10月には卒業検定を兼ねた鮎釣り大会が開催されました。あれ？塾生の皆さんそんな格好でしたっけ？今からでもメジャー大会に出れそうな、完全装備の仲間を見て、これは負けてられへんなど、ほくそ笑むのでした。

結果はさておき、鮎釣りを通して出会えた最高の仲間とは、今後も普段の釣行・大会・夜の街でお酒を酌み交わしながらなど、多くの場面で鮎と向き合うことでしょう！また、講師陣・和歌山内水面・協賛企業様・囃屋さんなど、鮎に関わる皆さまの熱い想いを継承し、少しでも鮎釣りの普及に努めることも友釣り塾生の1つの使命と考えています。人に教えられるレベルまで上達し・・・、いや、いつか名人と呼ばれる日まで、精進します！唯一無二の楽しい釣りを御教授いただき、本当にありがとうございました。

1期生 紀の川市 久保 様 (43才)

今回、和歌山県内水面漁業組合連合会主催の和歌山友釣り塾に参加させていただきました。

この友釣り塾の凄いところは、塾長及び講師の方々は、鮎釣りをしている人なら知らない人が居ないほど名実ともに優れた名人であること。また、参加費が無料にも関わらず、全4日間、名人がほぼマンツーマンで指導してくれます。

そして、全くの初心者でも、必要最低限の個人装備品さえあれば、高価な鮎竿等の道具が約半年間の講習期間を無料でレンタルできます。

(実際は、講習期間中、又は来シーズンに向けて鮎竿を購入する人が殆どで、それ程魅力のある釣りです。)

鮎釣りは、道具が高い、仕掛け作りが難しい等、敷居の高い釣りに思われがちですが、道具を一式揃えると、1回の釣行が非常に安価で大自然の中でマイナスイオンを感じながら、仲間と楽しい時間を共有できる楽しさがあります。

講習内容は、仕掛の作り方から始まり、おとり屋さんでの注意事項、河川での釣り人としてのマナー、川の見方、各ポイントでの釣り方等、詳しく教えていただけます。何をするにも、基本が大事で、基本を身につけているとレベルアップが格段に速くなるのを実感できます。そして、一番の収穫は、各講師との繋がりができ、塾生同士の輪が広がり、仕掛や河川情報の情報交換が出来るようになり、お互いを刺激しあいながらレベルアップをしていける所です。

平成29年度も友釣り塾を開催される予定と聞いています。私の友人にも受講を勧めています。「鮎釣りを始めたいけど…」と考えている人は、勇気を出して新しい扉を開いてみませんか。きっと楽しい世界が待っていると思います。

1期生 岸和田市 橋様 (48才)

2016年初夏。50手前の私の人生を激変させた2つの出会いがありました。1つ目が友釣りです。私の釣り経歴は、波止場でのサビキ釣り程度でしかありませんでした。その私がこの講習会を通じ、自分が作った仕掛けで、それも半日で10匹程鮎を掛けられるまでに成長しました。オトリを上手く泳がせ、鮎が掛かった時のアタリの凄さは掛けた人にしか味わえない醍醐味です。

2つ目は友釣りの面白さを教えてくれた人々との出会いです。内水面・漁協、各メーカーのトップフィールドマスター、雑誌社の方、年齢も出身地も釣り歴も目指す所も様々な塾生達、おとり屋さん、そこに通う鮎師の方々。本当にひと夏でこれ程たくさんの鮎友という友達が出来たのは学生以来。趣味を同じくする鮎友は最高です。友釣りに少しでも興味があれば、一步踏み出して下さい。友釣り塾を受講しないと人生で大きな損をしますよ！こんなに楽しい友釣りや人生を無料で教えてくれるのだから・・・